令和３年度　地域連携事業　実施結果

1.　事業名称：**多文化ソーシャルワークの視点から**
　　異文化「終活」を考えるセミナー（その２）
2.　事業種別：共催
3.　申 請 者：山本 理絵（愛知県立大学教育福祉学部教育発達学科　教授）
4.　共　　催：愛知県立大学生涯発達研究所、あいち多文化ソーシャルワーカーの会、
　　愛知県立大学地域連携センター、多文化ソーシャル・ムーブメント（TSM）、
　　外国人高齢者と介護の橋渡しプロジェクト
5.　開催日時：令和３年８月 28 日（土）　13：30～16：30
6.　会　　場：オンライン（Zoom ウェビナー）
7.　登 壇 者：ネストール・プノ氏（フィリピン出身者）
　　原田美河氏（ベトナム出身者）
　　金順愛氏（在日コリアン）
　　シバラムカドカ氏（ネパール出身者）
8.　参加者数：109 名（一般・学生）

【概　要】

王栄氏の趣旨説明の後、各国の出身者から「終活」事情～葬儀の伝統的儀式とその変化、宗教・民族、都市と農村、地域による葬儀の形態、考えや文化・死生観の違い、貧富の格差による差異、日本で亡くなった場合の困難、老後をどこで過ごしたいか等について報告があった。

その後の討論では、高齢者が母語でしか話せず家庭内でコミュニケーションがうまくできなくなったときのことや、自国の文化・葬儀方法で行いたい場合の問題点などが話し合われた。価値観の多様化の尊重・受容や死生観を話し合える環境づくりの重要性なども課題として出された。

【チラシ】

【講座の様子】